タリウム少女の毒殺日記（2012）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　犯罪
製作国 日本
色彩 Color
時間 82分
初公開日 2013/07/06
公開情報 アップリンク

【キャッチコピー】
物語なんて ないよ
プログラムしか ないんだよ

【解説】
2005年に起きたタリウム母親毒殺未遂事件をヒントに、加害者である女子高生をモチーフにした“架空のタリウム少女”を描く問題作。監督は「新しい神様」の土屋豊、主演のタリウム少女役は映画初出演の倉持由香、その母親役に「おだやかな日常」「チチを撮りに」の渡辺真起子。他にも身体改造アーティストや生物学者、美容整形外科医など個性的なキャストが脇を固めている。
科学に興味を持つ“タリウム少女”はハムスターや金魚などの小動物を観察・解剖し、その映像を動画投稿サイトにアップしていた。やがて彼女は自分の母親に毒薬タリウムを少しずつ投与し、その様子を観察していく。高校で壮絶ないじめに遭っている“タリウム少女”は、そんな自分でさえも観察対象として冷静に見つめるのだった。そんな彼女が、本当の自由を手に入れ、世界を飛び越えるために始めた新しい実験とは…。

【クレジット】
監督 土屋豊
制作 太田信吾
岩淵弘樹
脚本 土屋豊
撮影 飯塚諒
編集 土屋豊
助監督 江田剛士
出演 倉持由香　タリウム少女
渡辺真起子　母親
古舘寛治　教師
Takahashi　Takahashi
川崎流空
朝岡実嶺

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.